令和７年度　行政評価の実施結果（令和８年度実施）について

１．行政評価の全体像

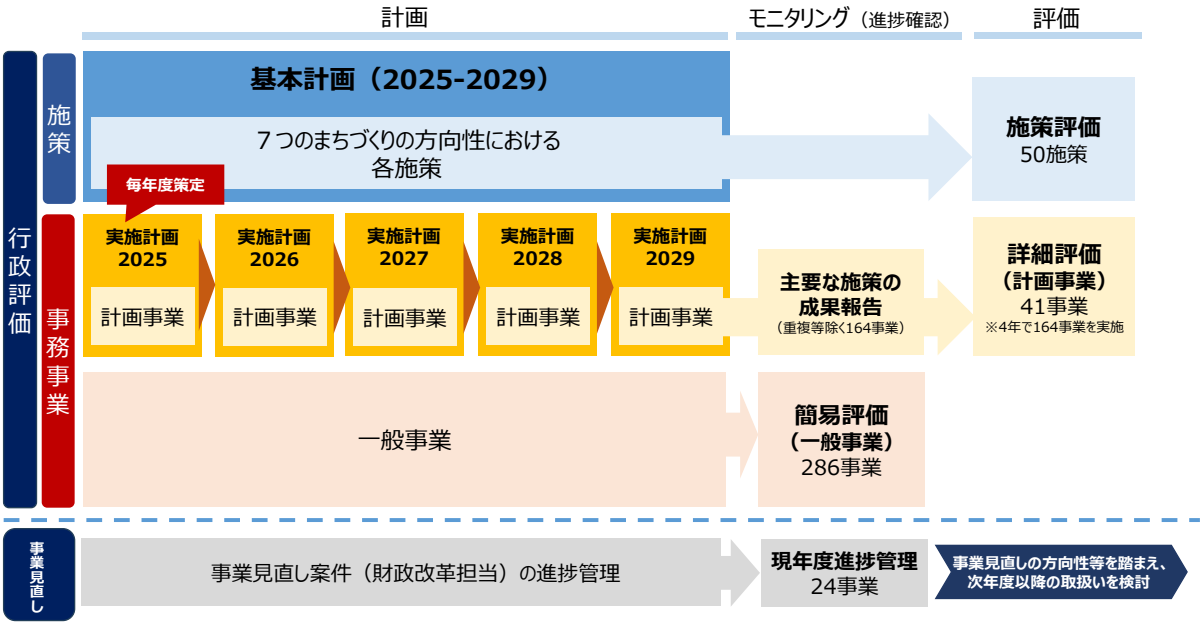
行政評価は、行政活動の「PDCA サイクル」における評価（Check）の部分を担っており、業務の見直しや改善等のアクションにつなげるとともに、次年度の予算編成への活用も見据えて実施している。

平成 29 年度からは、<u>基本計画の進捗管理等を目的とした「施策評価」と事業の必要性・効率性等を評価する「事務事業評価」を組み合わせた、二階層による評価を実施している。</u>

【PDCA サイクル】



【行政評価の全体像】



２．施策評価について

施策評価では、基本計画（2025－2029）の各施策（50 本）で定める具体的な戦略や取組み方針について、施策を構成する各事業における指標の達成状況や指標に表れない定性的な評価を用いながら、その実現に向けた進捗状況を評価している。

（１）評価結果　※詳細は別紙１参照

成果指標では対象施策の約９割で「一定程度達成」以上の評価となるなど、施策の進捗状況については概ね順調な評価となった。一部、指標の達成状況が芳しくない施策については、実施体制の構築や関係者との調整に時間を要した等の事情が主な要因となっており、既に改善・見直しの検討が進んでいる。

今回の評価結果

旧 基本計画（後期） ⇦ ⇨ 基本計画（2025－2029）

指標達成評価	令和6年度				令和7年度			
	成果指標		活動指標		成果指標		活動指標	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
S:大きく達成（達成率130%以上）	7	10.3%	10	14.7%	6	6.5%	2	25.0%
A：達成（達成率100～130%）	18	26.5%	24	35.3%	27	29.3%	4	50.0%
B：一定程度達成（達成率70～100%）	29	42.6%	25	36.8%	53	57.6%	0	0.0%
C：未達成（達成率40～70%）	5	7.3%	6	8.8%	4	4.4%	1	12.5%
D：大きく未達成（達成率0～40%）	1	1.5%	2	2.9%	2	2.2%	1	12.5%
指標変更（―で表示）	8	11.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
合　　計	68	100.0%	68	100.0%	92	100.0%	8	100.0%

（２）定性的評価

各施策の進捗状況について、成果指標等の定量的な指標だけでなく状況や状態の変化など幅広い視点で評価を行うため、**補足的な指標として、取組みの成果が感じられる具体的な事例等を用いた定性的評価を今年度から新設した。**

【定性的評価の一例】

１．まちづくりの方向性		子育てしやすく、子ども・若者が自分らしく成長できるまち
２．No.		2-②-6
３．施策		学校と家庭・地域が連携した教育活動の推進
４．目指す姿		・学校との信頼関係のもと、保護者や地域住民等が積極的に学校運営に参画し、地域全体で子どもを見守り、育てる教育活動が展開できている。
９．定性的評価（指標に表れない評価）	評価の視点	・地域の方々の学校運営・教育活動に参画する意識が向上しているか。
	具体的な事例	・地域の方々からの「学校運営協議会の委員にはどうしたらなれるか」、「子どもたちのために何かしたい」という声や、民間企業からの派遣授業をさせて欲しいという提案等、多方面から挙がっており、地域の学校運営や教育活動に参画しようとする意識が高まっていることが感じられた。

３．事務事業評価について

事務事業評価では、実施計画 2025 に掲載された計画事業（重複等除く 164 事業）について指標の達成状況や業務改善の状況などを分析し、「事務事業評価【詳細】」としてその成果を詳細に評価するとともに、その他の事業（286 事業）については「事務事業評価【一般】」で事業の実績や指標の達成状況の把握を行っている。

また、「現年度進捗管理」により、前年度の事業見直しにおける指摘事項への対応状況を確認している。

（１）事務事業評価【詳細】

①対象事業

実施計画 2025 に掲載された 164 事業を 4 年間のローリング方式で詳細に評価することとし、評価初年度となる今年度はそのうち 41 事業の評価を実施した。

No.	まちづくりの方向性	全事業数	今年度 評価事業数
1	地域と共に支えあう安全・安心なまち	23	6
2	子育てしやすく、子ども・若者が自分らしく成長できるまち	45	11
3	生涯にわたり健康で、地域で共に暮らせる福祉のまち	35	9
4	豊かな心と活発な交流を育む多彩な文化のまち	18	5
5	活気とにぎわいを生みだす産業と観光のまち	15	3
6	共につくる地球にもひとにもやさしいまち	16	4
7	誰もが居心地の良い歩きたくなるまち	12	3
合計		164	41

②評価指標

指標の達成状況	事業ごとに設定した指標の目標値に対する達成度合い	
	S：大きく達成	指標の達成率130%
	A：達成	指標の達成率100～130%未満
	B：一定程度達成	指標の達成率70～100%未満
	C：未達成	指標の達成率40～70%未満
	D：大きく未達成	指標の達成率0～40%未満
総合評価	指標の達成状況や定性的評価、事業の課題等を踏まえた総合的な評価	
	S：拡充	対象の拡大や質の向上について予算増も含めて検討する。
	A：継続	現状の取組みを継続していく。
	B：改善・見直し	対象や運営手法等の改善・見直しについて、予算減も含めて検討する。
	C：廃止	事業の統合・廃止等を検討する。

③評価結果　※詳細は別紙２参照

指標の達成状況では、対象事業の約４割で「達成」以上の評価となっており、残りのほぼ全ての事業でも「一定程度達成」以上の評価となっていることから、全体的な事業の進捗状況としては概ね順調な評価となった。

総合評価では、現状のまま継続とされたものが多い一方で、高齢化への対応や法改正への対応など、社会状況の変化に伴い事業拡大の検討が必要とされたものや、事業の周知・啓発などについて改善が必要とされたものもあった。

指標の達成状況	事業数	割合
S：大きく達成	2	4.9%
A：達成	16	39.0%
B：一定程度達成	22	53.7%
C：未達成	1	2.4%
D：大きく未達成	0	0.0%
合計	41	100.0%

総合評価	事業数	割合
S：拡充	6	14.6%
A：継続	25	61.0%
B：改善・見直し	10	24.4%
C：終了	0	0.0%
合計	41	100.0%

（２）事務事業評価【一般】

その他の事業、286 事業について、事前に設定した活動指標、成果指標等の指標の達成状況や決算額を確認し、各事業の進捗確認を行った。

（３）現年度進捗管理

令和８年度事業見直し（令和７年度実施）となった 24 事業について、令和８年６月時点の見直し状況を整理し、進捗管理を行った。

①　対象事業

現年度進捗管理	事業数
令和7年度事業見直し実施事業 ※休廃止事業や内部事務は除外（３Ｒ推進啓発事業経費、駒込施設管理運営経費、情報基盤等整備関係経費、介護予防センター運営委託事業経費　等）	24事業

②　確認結果　※詳細は別紙３参照

現年度進捗管理	令和8年6月まで	
	事業数	割合
A：予定以上に進んだ	1	4.2%
B：予定通りに進んだ	22	91.6%
C：予定より遅れている	1	4.2%
合　　計	24	100.0%